

第18回愛媛県障がい者スポーツ大会の競技中に 介助に当たる皆様へ



～必ずお読みください～

大会事務局

「第18回愛媛県障がい者スポーツ大会」において競技場内で介助にあたる方は事前に申請し、以下のことを十分に認識した上で、介助にあたってください。

注意事項

- 1 競技場内に入るには、専用のビブス（ベスト）等が必要です。
（陸上競技の伴走の許可にも、別途申請が必要です。御注意ください。）
- 2 競技場内では、競技役員の指示に従ってください。（各競技団体）
- 3 競技場内で、介助者による技術指導や助言、応援の言葉掛け等は、原則禁止されています。
★ただし、「スタートラインに行きましょう」など、競技の準備や待機などを促す指示、距離や種目の確認、視覚障がい者に対する方向や位置等の指示等については、認められています。不明な点については、当日、競技役員等にお尋ねください。

※1～3の事項に違反した場合、選手を失格、または介助者を退場とする場合があります。

- 4 介助者は、競技にふさわしい服装（ジャージ）で介助するようにしてください。
- 5 競技場から出るときには、ビブス（ベスト）等を必ず返却してください。

困った介助・介助者の例

- 競技場内で撮影をする介助者
- ハイヒール、革靴等を履いての介助
- 競技中に、競技役員（特に審判員）の業務を妨げる介助
- 競技中のエリアを横切る等の危険な介助
- ビブス（ベスト）等を返さないで持っていつってしまう介助者

